

「といかん・ふるさと同窓会in東京」開催

問寒別地区で進めている「地域コミュニティ形成事業」では、住み続けられる持続可能な地域集落づくりをテーマに地域づくりを進めていますが、人口減少社会にあって地域住民だけで地域づくりを進めていくには限界があるため、地域に住んでいなくても継続的に地域と関わってくださる地域外の皆さまとの繋がりを深める「関係人口」創出の取り組みを進めるきっかけとして、去る11月3日（月）に「といかん・ふるさと同窓会in東京」を開催しました。

イベントは、東京近郊の問寒別地区出身者や「といかん」ファンなど41名というたくさんゆかりの人のご参加をいただき盛大に開催しました。

幌延町ではこのようなイベントは初の試みとなり、試行錯誤の中での開催となりましたが、参加者に会場設営をお手伝いいただくなど、会場全体が地元にいるかのようなアットホームな雰囲気に包まれ、大勢の皆さまが和やかに旧交を温め合いました。

幌延町長のふるさと現状等の報告やNPO法人ミナといかん代表による問寒別地区における地域づくりの取組紹介、ふるさと動画の視聴、同法人問寒別事務所と中継を繋いだ交流プログラムなどを楽しみました。

また、参加者から問寒別地区に対する活性化策のご提案やご意見などをいただき、あっという間に予定していた時間が経過しました。同窓会の後は、会場を移して、26名の皆さまと懇親会を開催し、さらにディープなといかんトークで盛り上りました。

会場や参加者アンケートでは次のような同窓会内容や今後に向けたご意見・ご要望をいただきました。

同窓会	<ul style="list-style-type: none">参加者間で出身者とファンとの交流ができる時間がほしい。自己紹介などのコミュニケーションに繋がる時間を設定してほしい。現地から今の住民にも参加してもらいたい。
取組要望	<ul style="list-style-type: none">小さなうちから郷土愛を醸成する取り組みをしてほしい。ふるさとのイベントや日常のできごとの情報発信（SNS）、ふるさとレターなどふるさとの様子を知りたい。ふるさとに戻る機会（ふるさとツアーなどの開催）を創出してほしい。ふるさとの活性化アイデアを目安箱のように投稿できる仕組みがあるとよい。

皆さまからいただきましたご意見・ご要望のすべてにお応えすることはできないかもしれません、ふるさとを想ってご提案いただきました内容を可能な限り具体化させて、地域を元気にしていくために活用してまいります。

また、多くの皆さまから、今後も同窓会継続を希望する声、道内でも開催してほしいという要望が寄せられましたので、一度きりのイベントで終わるのではなく、長くふるさとゆかりの人との交流の場として相互に関係性を高め合う取り組みとしての発展が期待されますので、引き続き、皆さまのご支援やご協力をお願いします。

なお、ふるさと「といかん」と繋がりを深めたい東京近郊や札幌近郊などにお住まいのゆかりの皆さまの情報を待ちしております。

お問い合わせ先：住民生活課 地域対策係 電話：5-1112(152) 告知端末：5-8812



ふるさと動画にふるさとへの思いを馳せる参加者